

主な施設

催し

子供・子育て

福祉・保険

保健所

環境

募集

税・手続き

その他



動物園からの手紙

[333]

単調な環境に、変化を付けてくれる冬

この手紙を書いているのは1月中旬ですが、寒い日が続きます。「雪あかりの動物園」のためのアイスキャンドル作製もままなりません。窓の外ではツグミの群れが羽を休めています。今年に入ってアオバトが保護されてきたり、まちなかでもナナカマドの木にキレンジャクが鈴なりになっていたりと、越冬のための南下がのんびりしている

のか、はたまた今年の冬は厳しくないと読んでいるのか……。鳥たちの鳴き声を聞いていると春間近と錯覚してしまいそうです。今、園内ではべた雪が降っています。ペンギンの散歩を待つお客さん



も傘を広げています。そういったのが遅かったり、キングペリ、毎年じわじわとリズムの変調の幅が広がっているように感じます。

イボイノシシの屋外放飼場の拡張工事が終わりました。当初、ダチョウ、イボイノシシ、キリンの屋外放飼場のラ

インを一直線になるように建設しました。なぜかというところ、外側がペンギンの散歩コースになる可能性があったからです。結果としてペンギンの散歩コースにする計画はなくなったので拡張となった訳です。

イボイノシシのドゥニアは来園当初は非常に寒がりというか、気温の日内変化に体温調整がうまく機能しないようなデリケートな個体でしたが、体重も約100kgと立派になり、色々な意味でたくましく成長しました。広くなった雪の積もった放飼場にも、飼育スタッフと一緒に短時間なら平気で出てくるようになりました。ブビブヒ（とは鳴きませんが）と大きな鼻ずらで雪を掘り返し、雪の中に隠された食べ物を探し回ります。見つけるとおいしそうに食べています。体が冷えてくると室内に入ってくつろぎます。ヒトの子の冬の外遊びと同じリズムですね。

単調になりがちな飼育下の環境の中で、冬はとても有効な変化をもたらしてくれると僕は思っています。

旭川市の公用車に掲載する広告を募集

因 マイクロバス（1台）の左右側面・後部に掲載する広告
 因 個人・団体・企業（ほか）
掲載料 1か月当たり1か所4千860円
 ※広告作成費は広告主が負担。
 因 詳細は市に掲載。広告内容の審査あり
管財課 25・5425

水原市で開催されるマラソン大会への派遣選手募集

因 姉妹都市の韓国水原市で開催される京畿マラソン大会への参加を通じて交流を深める
4月22日（日）（予定）
 ※渡航期間は4月20日（金）～23日（月）を予定。
 因 市内在住の18歳以上（高校生不可）で、昨年9月の旭川ハーフマラソンで、ハーフマラソンまたは10kmの部で完走した方
 ※その他派遣条件あり。
定1人（抽選）
 因 渡航費、現地滞在費、大会参加費は無料
申都市交流課（〒0701000）
 311の8 フォール旭川7階（☎25・7491）、旭川市国際交流センター（HP等）にある応募用紙に記入し、2月28日（水）午後5時（必着）までに同課

小・中学校の給食調理員を募集

因 給食調理施設のある小・中学校での調理、食器等の洗浄（ほか）